

住民説明会④ 鷹巣中校区

日時：令和6年2月2日（金） 19時開始

場所：開発総合センター

参加者：67人

質疑

- ・ 前回、議会に提案された再編案が否決された。なぜ高校跡地に賛成がなかったのかまず考えてほしい。高校周辺に教職員住宅を建設したが、そこは居住性が悪く一人も教員の入居はなく鷹巣か他の地区（地域）から通勤していた。それは、人間の本能といいますか、居住性の悪い場所にそういったものを作って、果たしてうまくいくのか。やはり、周辺に生徒・教員が住みやすい環境があつてこそ、立地のいい学びやすい学校になるのではないかと思います。それらを考えると、鷹巣中学校が最適と思います。（意見）
- ・ 財政負担額について、説明があつた。資料を拝見すると、今後、城川内小学校と鷹巣小学校の危険校舎の改築・耐震も緊急な課題になるようである。資料に、長島高校跡地が13億、鷹巣中学校が4億とある。中学校再編後の財政的な計画について町はどのように考えているのか。子どもたちに最優先の環境を作ることが大事だと思うが、財政的な面からの考えをお聞きしたい。

答 鷹巣小学校と城川内小学校の危険校舎について説明。未計画の段階だが、補助事業を活用しての整備を考えている。こちらを進めると、他の学校施設との兼ね合いもあることから、今回の中学校統合再編を先行している。再編後の閉校した学校施設を活用することを念頭に入れて計画したい。したがって、財政的な計画はこれからとなっている。

あくまで試算段階ではありますが、町の財政負担を資料で示している。町の基金（貯金）があるが、これ（基金）だけで比較するのは難しいと考えている。教育委員会からも説明があつたとおり、今後小学校の改修も課題となっている。財政係担当者は財政負担が少ない方がいいかもしれないが、子どものために現在このような会を開いている。町の予算は年間120億円程度、そのうち起債額が約16億、返済額が17～8億円となっている。

判定基準「経済性」の一つの指標として、資料に載せている。財政面も考慮すべきことだが、その他の項目を含めて判断していく形になる。

- ・長島高校跡地になると解体し建築、鷹巣中学校になると増築となる。13 億もかけて長島高校跡地にするのか、4 億ぐらいで鷹巣中学校にするのか。できれば、今後小学校の改築など（財政面）考慮し、工事費が安く、環境の良い鷹巣中学校を選択した方がいいのではないかという意見のつもりでの発言でした。
- ・鷹巣中学校に再編を希望するためなのか、資料32ページの2次判定について、11項目ある中の⑤「造成の必要の有無」が⑥の項目と被っていると思う。悪いのが、赤字の評価が鷹巣中学校は2項目、長島高校跡地は3項目となっている。安いのであれば、造成の必要があろうがなかろうが関係ないと思う。評価の判定の項目が、どういった経緯で記載されたのか。

答 文部科学省の出している『中学校施設整備指針（校地計画）』を基に、新中学校用地選定の判定項目を基本構想の際に策定した。造成の必要の有無については、一般的に費用がかかるといわれており、この項目が入っている。今回両敷地の判断にあたって、鷹巣中学校については既存の施設を活用しながら、高校跡地については一度解体してから新築をとということだったので、そもそもの前提条件が異なることから、ご指摘のとおりコストの矛盾はあると考えられます。しかしながら、判定項目の11項目すべてがフラットに比較するものではなく、（評価の）赤字の多い少ないは関係ない。

調査項目については、基本構想策定の際に協議いただき、パブリックコメントも実施し意見をいただいたので、現時点での変更や修正は行わない。候補地の最終的な判断は、今後、町や総合教育会議、統合再編推進委員会等の中で議論していただく。その際の一つの要素として事業スケジュールの早さについて、住民説明会で意見もあったとしたい。

- ・造成については、環境への影響で判断項目に入っているわけではないのか。

答 その視点もあるが、一番としては経済性になる。造成は必要だがトータルコストは安いので、⑤と⑥は赤文字青文字混在しているが、トータルで考えると経済性としては鷹巣中学校のほうが優れているという判断になる。

- ・どちらかというと、解体のほうが世の中的に悪い気がするので、この項目についての質問でした。

- ・今後の児童生徒数の推移は。今後は減少すると思う。中学校を再編するというよりは、小学校中学校をいっぺんに一律校（一貫校）にする考えはなかったのか。小学校まで統合すれば、小学校の耐震工事などは発生しないと思う。それを考慮すると、長島高校跡地が造成も必要ないということだったので、最終的に小学校まで考えて再編を進めたら、耐震などの必要がなくなるのではと考えた。

答 直近5年間は30～40名を前後して推移し、ほぼ変わらないと考えられている。

生徒数については、学校再編だよりの最終ページに記載している。10年後は233名になる推計となっている。

県内の義務教育学校等の視察研修等を通し、長島町での義務教育学校の設置は時期尚早ではないかとの判断に至った。児童生徒数が本町の約半数ほどである。

- ・近い鷹巣中に賛成しているが、資料にスクールバスの外部委託経の記載がある。受託してくれる業者がいるのか。見通しについて教えていただきたい。

答 今回、公正な立場で判断していただくためにコンサル業者に委託をしているが、場所が決定し、実際運行する段階で学校や保護者などの要望（声）にできるだけ添える運行を目指したい。現在委託を予定しているが、委託そのものできない場合も想定される。最終的には町が責任を持たざるを得ない。そのためには財政の負担が増えても約束して進めていきたいと思っています。

- ・ありがとうございます。いい学校をつくってください。よろしくお願いします。（意見）

・新築の耐用年数は。ランニングコスト（既存施設の）耐用年数の残は？

答 建物（鉄筋コンクリート）については50年～70年といわれているが、昨今の建築学会の指針によると、定期的にメンテナンスをすることにより長期間管理しておくことが可能となっている。コンクリートの中性化により鉄筋が酸化し、錆が発生し建築物がもろくなるといわれていたが、それだけをもって建物の老朽化の判断はなされていない。建替えの判断する尺度は、建物の規模もしくは形等によって、これから必要とする用途・目的が達成されない建物の陳腐化が発生したときに建替えが検討されることになるのではなかろうかと考えます。

・鷹巣中学校の校庭は狭い。野球やサッカーを想定した場合、長島高校跡地のグラウンドを利用できないのか

答 鷹巣中学校は長島高校跡地よりグラウンドが狭いが、判定項目にも記載しているが、鷹巣には共同利用できる施設が周辺にある。それらの施設を活用することにより、補足することができると考えています。

・鷹巣中学校になった場合、保護者の駐車場はどうなるのか。現在でも狭い。また、体育大会の学校行事は、共同利用の広い施設を使用するのか。

答 資料11ページの買収予定をバスの駐車場とし、登下校のスクールバスの運用にしたいと考えている。また武道館敷地の用地買収も計画しています。現在武道館が立っている場所が、スクールバスの乗降場所となるので、保護者の方の送迎に利用できると考えています。それから、PTA等多くの方々が来校される際には、右上図に多目的広場という場所があり、ここに大きな敷地があります。グラウンドとして利用することもできますし、駐車場として使うこともできます。確定事項ではないが、そのような可能性もあります。体育大会については、現在敷地内のグラウンドで開催している。多目的広場を利用できると思いますが、このような学校行事などについては、実際鷹巣中学校に決定した後に今後協議していかなければならない事項だと思います。

- ・スクールバスの年間6千万円の試算であるが、マイカーで送迎をする保護者への町から助成金の考えはないのか。

答 基本計画の段階であり、実施計画等で細部にわたっていくと思う。現段階での計画はありません。

- ・スクールバスを利用して通学すると、遠距離地域は20～30分の乗車時間になる。駆け込みトイレを持つ必要があるのではないか。

答 トイレについては、町内整備をしている。現在のところは充分と考えている。しかし、実施計画策定時にPTA等から学校対策でトイレ設置の要望が強いようであれば、検討項目にさせていただきたいと思います。

- ・中学校は義務教育で、学習面スポーツ間で心と身体を鍛えて町外に進学、または出ていくことになる。人間教育の場であるので、優れた学校、色々と設置された場所、立地の良い場所に学校をもってきて、地域の方々が見守れるそういうところで子どもたちを成長させていくことが必要なんじゃないかなとそういう風に思います。

例えば、行人岳に学校を作っても、住宅地が増えるかどうか。それよりも住宅地の中に学校を作って、そういった中で子どもたちを成長させることが一番成長するのではと思います。是非、そういった場所に作ってほしい。(要望)

- ・ハード面とソフト面の問題で協議の中で、気配りが必要だと思い、このような質問をさせていただきました

- ・結論から言えば、鷹巣中学校にお願いしたい。現在、少子高齢者で本町も10年後はかなり少なくなると予想されます。そのためにも一日も早い開校・統廃合が必要だと思われます。それと、費用の財政面を考えたときに、かなりの差がある。これも、町民にかえってくるわけですね。まあそれらを踏まえて、基金もあるとのことでしたけれども、有効利用を図るため

にも、どうしても少なくても効率がいいのがいいのではないかと思います。それと、改築が行われるということでしたが、武道館とか、不足する教室もあるかと思いますが、町にある武道館を利用すればいいのではないのでしょうか。中学校のバレーの練習も町体を利用している。それらを含めて有効利用を図っていったら十分いけるのではないのかなと思っているところです。

それと、本浦小学校も鷹巣小学校に統合されたわけですが、一日でも早く統合してよかったなあという地域の声でございます。それを含めてよろしくお願いしたいと思います。

- ・鷹巣中学校校長

色々な意見が出されて、将来の子どもたちのためにご意見いただけると、わくわくしながらいい学校できるんだろうなと聞かせていただいた。

現在の鷹巣中学校の運営状況について、現状を説明したい。長島高校跡地の航空写真に教職員住宅と思われるものがあったが、先ほどの話によると誰も住んでいなかったとのことでした。本校には常勤の職員が14名、うち7名が校区内在住です。

近隣の施設利用については、開発センター隣向いにある多目的広場で、学校行事の校内マラソン大会で使用させていただいている。（一般公道を使用していたが、道路使用許可が警察署からおらず変更した）駐車場もあり、周回コースであるため、保護者も応援しやすく安全面も以前より格段によくなったと感じている。また、駅伝シーズンになると使用している。部活動では、町民体育館をバレーボールで毎日のように利用している。

授業面レベルでは、町民プールを利用させていただいている。

将来的に考えると、部活動を考えるとグラウンドがやや狭めだと感じている。現在の生徒が100名越えて、統合再編すると200名を超えるということで、複数の部活動がグラウンドで活動となるとちょっと手狭かなという気がする。説明にあった学校下の多目的広場をうまく駐車場の解消やグラウンド利用とか、土砂の使えるような多目的広場の整備をしていただければ、鷹巣中学校に再編した場合、有効的に利用させていただけるのではないかと考えているところです。